

URA 室活動報告(2026 年7月ハイライト)

1. 学術研究支援: 研究力向上に向けた全学的支援、特に若手や大型へのステップアップにフォーカス

- ・教員面談(担当:野原):A 判定での不採択者、近年採用で未採択者、ステップアップ申請者など 29 名に連絡し、23 名に面談(7/31 時点)
- ・シニアレビュー(担当:野原):募集期間中 7/14-8/19
- ・URA レビュー(担当:全員)随時対応。7/31 時点対応件数 17 件
- ・AI for Science(担当:野原):12 件 → 2 件採択 → 他 10 件は無作為抽出の結果不採択だった為、第 2 回への再申請を推奨。第 2 回は 7/3 締め切り。18 件応募。結果公表は 8 月下旬。
- ・地域共創型研究プロジェクト(学内公募):2 件応募あり。1 件採択。
- ・民間財団応募支援(担当:野原):1 件支援
- ・研究サロン:各学部で企画(担当:野原)

2. 産学官連携支援: 研究成果の社会実装によるイノベーション創出や地域産業振興などに資する活動

- ・提案型共同研究の構築(担当:門):企業 - 4 社、外部機関 - 1 機関
- ・共同研究管理・運営(担当:門):3 件
- ・共同研究構築(担当:門):3 件
- ・新規相談対応(担当:門):3 件
- ・展示会等への出展支援:バイオジャパン 1 件(担当:門)、テクノビジネスフェア(担当:野原)
- ・関連産業界との連携:化学工業協会交流会(担当:野原)、わかやま産業振興財団(担当:野原)、MOBIO(担当:野原)、KSII(担当:門)

3. 拠点構築支援: 研究・教育・社会連携等の拠点形成に資する活動

- ・文科省 地域構想推進プラットフォーム構築等推進事業(7 千万円/年、3 年間)(担当:三和):採択(3500 万円/3 年)、和歌山県の高校教育改革促進事業も採択(62 億円)。今後はプロマネとして初動支援。

4. 研究環境整備支援: 研究力強化のための環境整備を支援する活動

- ・研究環境に関する学内アンケート(担当:三和):研究促進キャンペーンを検討中。

5. 研究広報: 学内外に対する研究情報発信、サイエンスコミュニケーションの推進を支援する活動

- ・研究紹介リーフレット(担当:服部):1 件配信
- ・学内外メルマガ(担当:服部):7 月分発信
- ・HP 新着情報(担当:服部):4 件配信

6. その他

- ・研究倫理審査会管理・運営(担当:野原):6・7 月分 13 件審議
- ・輸出管理(担当:門):1 件対応
- ・論文剽窃・盗用チェックソフト(担当:服部):2 人追加
- ・オープンアクセス・研究 IR・研究広報勉強会(担当:三和、服部):龍大と 8/7 共催で企画